

『城下町きしわだ』の今昔まあるき

『観光とともに息づく賑わいの岸和田』

近年、国の施策として進められつつある「観光立国の実現による経済社会の発展」に鑑み、当学会の事例研究委員会では「観光」というキーワードをテーマにまちづくり・まちおこしを繰り広げ、広く一般に評価されつつある先進事例をまちあるきし、研究・評価・情報発信などを行ってきました。今回は、**だんじり** で全国的に名を馳せる「きしわだ」にスポットを当て、年に一度きりの **だんじり** の舞台として、紀州街道とともに発展してきた「城下町きしわだ」の観光と賑わいのまちづくりの視察を公開型の事例研究会として企画しました。

城下町である岸和田市の中心市街地は、非常にコンパクトな市街地にさまざまな時代の観光資源となる史跡が点在し、それをつなぐために形成された商店街により個々に賑わいのまちづくりを展開してきました。観光振興協会のガイドさんに歴史のエスコートをお願いし、今ではもう数軒しか残らない下町の味「かしみん」を味わいながら歴史的な拠点を巡り岸和田を紐解くとともに、何十年、何百年も維持し続けてきた賑わい創出の手法とまちの魅力に迫ります。

記

開催日時 平成 22 年 2 月 6 日(土) 午前 10 時～ 雨天決行

集合場所 南海本線「蛸地蔵」駅前

視察コース

蛸地蔵駅(午前 10 時集合)～蛸地蔵商店街～十六軒長屋～三の宮神社～マンサード

～天性寺(蛸地蔵)～住吉(かしみんの試食)～本町(旧紀州街道)

～五風荘(見学・昼食 13 時頃)

～まちづくりの館(蛸地蔵商店街・本町のまちづくりを考える会の話)

～かじやまち・岸和田中央商店街(泉の和プロジェクトの話)～外堀(魚ノ棚川)

～和田邸(岸和田の語源・外観見学)～岸和田駅前商店街～岸和田駅解散(17 時頃)

ガイド 永谷 裕久 氏

プロフィール 和歌山大学 研究・社会連携推進課

岸和田サテライト・地域連携コーディネーター

参加費 無 料(ただし昼食代 1,500 円、「かしみん」試食は自己負担)

お申し込み メールまたはファクシミリにて 1 月 27 日までに所属・会員の有無・連絡先を明記のうえお申し込み下さい。
なお、昼食は五風荘にて事前に予約いたします。

連絡先 社団法人 日本都市計画学会関西支部 事例研究委員会
担 当 佐々木礼子
(尚)IDP e-mail reggae@gol.com

Tel 0797 - 81 - 2782 Fax 0797-81-2786